

本学研究機構下の研究所に所属する若手研究者が、2日間にわたってそれぞれの専門分野について紹介します。哲学、文学、言語学、環境学、地域研究など、幅広いテーマを取り上げながら、研究の面白さや魅力をわかりやすく語ってくれます。研究者を目指す大学院生・学部生の皆さんはもちろん、他分野に関心のある先生方も、ぜひお気軽にご参加ください。新しい視点や発見に出会える場になるはずです。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

Sophiaの森を歩く

研究機構若手研究者による研究紹介

11/10 mon. 17:20- 6号館4階405教室 **11/11** tue. 17:20- 6号館5階501教室

11/10 mon. 17:20 開会挨拶 上智大学研究機構 常設研究部門長 下川雅嗣

17:30 前半発表

15世紀:枢機卿ニコラウス・クザーヌスの地動説

川崎えり ヨーロッパ研究所 特別研究員

レジナルド・ポール:ある一人の対抗宗教改革者

石川雄一 中世思想研究所 研究補助員

18:30 休憩

18:40 後半発表

『リア王』の道化と円環世界

南ひかる アメリカ・カナダ研究所 特別研究員

メルロ＝ポンティ現象学から考える差別の経験

野々村伊純 グローバル・コンサーン研究所 特別研究員

19:40 登壇者4名によるディスカッション

20:00 終了

11/11 tue. 17:20 開会挨拶 上智大学研究機構 研究機構長 谷洋之

17:30 前半発表

都市の木々と人々をつなぐ:住みやすい街へ

康傑鋒 地球環境研究所 特別研究員

院生が語る人類学のおもしろさ

阿部優子 アジア文化研究所 研究補助員

18:30 休憩

18:40 後半発表

イスラーム世界を地域研究する自由

内山智絵 イスラーム地域研究所 特別研究員

手話から始まる言葉の研究

藤田元 国際言語情報研究所 特別研究員

19:40 登壇者4名によるディスカッション

20:00 終了

主催:上智大学研究機構

お問合せ先:sorw-co@sophia.ac.jp

Sophia **Open** 11/5 wed - 11/24 mon
Research Weeks 2025



Sophiaの森を歩く 研究機構若手研究者による研究紹介

11/10 mon.

15世紀：枢機卿ニコラウス・クザーヌスの地動説

川崎えり ヨーロッパ研究所 特別研究員

コペルニクス以前の15世紀中葉に、天体観測も測定もしない枢機卿ニコラウス・クザーヌスが地動説を推しました。中世末期の知的状況を踏まえつつ彼の神秘思想を紐解きながら、その意図と意義を考察します。

レジナルド・ポール：ある一人の対抗宗教改革者

石川雄一 中世思想研究所 研究補助員

16世紀英国のカトリック復興の中心人物であっただけでなく、対抗宗教改革全体を決定づけたトリエント公会議の議長も務めたレジナルド・ポールについて、日本ではあまり知られていない彼の人物像を伝記的に紹介します。

『リア王』の道化と円環世界

南ひかる アメリカ・カナダ研究所 特別研究員

図像解釈学的手法を用いてシェイクスピアの『リア王』における道化と円環の関係を探ります。

メルロ＝ポンティ現象学から考える差別の経験

野々村伊純 グローバル・コンサーン研究所 特別研究員

20世紀フランスの哲学者モーリス・メルロ＝ポンティの現象学は、「差別」という経験をさまざまな立場から捉え直す手がかりを与えます。彼の基本的な考え方と現代的意義を紹介します。

11/11 tue.

都市の木々と人々をつなぐ：住みやすい街へ

康傑鋒 地球環境研究所 特別研究員

都市の生物多様性のパターンとそこから生じる恩恵、それらの学術的知見をどのように都市計画に統合するか、そしてデータサイエンスがいかにして人々の緑地の利用について、精密な評価を可能にするかについてご報告します。

院生が語る人類学のおもしろさ

阿部優子 アジア文化研究所 研究補助員

学部生を対象に、私が研究者を目指すようになった経緯や、人類学という分野の魅力についてお話しします。また、人びとのつながりについての研究を紹介しつつ、これを探究する楽しさもお伝えできればと思います。

イスラーム世界を地域研究する自由

内山智絵 イスラーム地域研究所 特別研究員

イスラーム世界の宗教文化の多様性と、多様なイスラームの実践を研究することで「イスラーム的であるとはどのようなことか」を考える面白さと複雑さについてお話します。

手話から始まる言葉の研究

藤田元 国際言語情報研究所 特別研究員

日本手話をとりまく諸問題を現代言語学の観点から紹介し、手話研究が言語研究にどのように寄与するのかを紹介します。